

2011年6月30日

## 夏季 節電対策について

「東日本大震災」におきまして、被災された方々およびそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

東日本大震災に端を発した電力の供給不足は、社会問題として国内産業をはじめ、人々の生活に大きな影響を及ぼしております。株式会社フジ（本社：愛媛県松山市 代表取締役社長：尾崎英雄）は、店舗展開する中四国地方では直接的な節電の要請はないものの、電力不足を日本全体の問題と捉え、積極的に節電に協力していきたいと考えております。

フジでは、これまでも夜間での店内照明の部分消灯など節電の取り組みを進めてまいりましたが、7月1日から電力消費量の前年比10%削減に向けて、さらなる節電対策を行ってまいりますので、その概要をお知らせします。

### 【節電目標】

消費電力10%削減（2010年度比）

### 【実施期間】

7月1日～9月30日

### 【対象店舗】

フジ全店（96店舗）

### 【取り組み事項】

#### ・照明関係

照度基準の見直しによる店内照明の部分消灯

冷凍・冷蔵ショーケース棚板照明の部分消灯

冷凍ショーケースの設定温度の見直し

自動販売機の照明消灯

店外広告塔照明の消灯

照明器具のLED照明への順次切り替え

#### ・空調関係

店内設定温度 28度 前年+2度（食料品売場は26度設定）

店舗ごとの省エネ推進体制の組織化、専属担当者による節電教育、省エネ管理基準の設定、店舗後方での節電など、全社をあげて節電に取り組みます。また、売場におきましては、「節電・節水」リーフレットの配布や節電関連商品の推奨を行います。



※一日も早い復興を実現させるために日本チェーンストア協会が推進する「みんなで支えようニッポンプロジェクト」のロゴマークです。

以上